

1 外壁リフォームの設計

1-1 適用条件

1) 適合対象建築物

- 1981年(昭和56年)の建築基準法新耐震基準に適合する鉄筋コンクリート(RC)造・鉄骨(S)造建築物
- 上記建築物のうち、構造躯体および既存壁に十分な安全性が確認された建築物
- ※耐震診断・構造強度の診断は、「日本建築学会・日本建築防災協会・各種協会団体など」が発行する基準・指針などに従ってください。

2) 建築物の構造

- 構造躯体：(RC造)打ち放し、モルタル仕上げ、タイル仕上げ
(S造) 縦張りALC厚100mm(挿入筋構法・ロッキング構法)
横張りALC厚50mm
鉄骨縦胴縁にモルタル・サイディング仕上げ
既存外壁張り替え

※詳細は「2-2既存外壁種類の調査」をご参照ください。

※RC造、S造ともに新築を含みます。

- モエン、センターサイディングは建物に想定される風圧力より許容風圧力が上回る仕様で施工します。

表 適用条件

構造躯体		RC造			
工法		ニチハMARCシステム			木胴縁工法
		金属胴縁工法	外断熱 金属胴縁工法	専用ブラケット工法	
地域	全国	全国※ ¹	全国	全国※ ¹	全国
耐風圧条件	平成12年度建設省告示1458号に基づき算出された設計風圧力が、外装材の許容風圧力以下であること				
建物 高さ	モエン※ ²	横張り 高さ45m以下 縦張り 高さ16m以下	横張り 高さ45m以下 縦張り 不可		横張り 高さ13m以下 縦張り 高さ13m以下
	センター サイディ ング※ ³	横張り 高さ16m以下 縦張り 高さ16m以下		対象外	

※¹ 外断熱は沖縄県を除く

※² モエンSは、高さ16m以下

※³ NS型ネオスパン(イソシアヌレート品)は補強工法により30m以下

構造躯体		S造ALC			
		ALC厚100mm (挿入筋構法)		ALC厚50mm	
ALC張り方向		縦張りのみ		縦張り・横張り	
工法		ニチハMARCシステム		ニチハMARCシステム	
		金属胴縁工法		金属胴縁工法	
地域		地域限定※ ¹			
耐風圧条件		平成12年度建設省告示1458号に基づき算出された設計風圧力が、外装材の許容風圧力以下であること			
建物高さ	モエン※ ²	横張り 高さ20m以下 縦張り 高さ16m以下	横張り 高さ13m以下 縦張り 高さ13m以下	横張り 高さ20m以下 縦張り 高さ16m以下	横張り 高さ13m以下 縦張り 不可
	センターサイディング※ ³	横張り 高さ16m以下 縦張り 高さ16m以下		横張り 高さ16m以下 縦張り 高さ16m以下	横張り 高さ13m以下 縦張り 不可

※¹ 北海道、青森県、岩手県、秋田県、沖縄県およびH28年省エネ基準の1・2・3地域を除く地域

※² モエンSは、高さ16m以下

※³ NS型ネオスパン(イソシアヌレート品)は補強工法により30m以下